

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



会 長 石川 重信
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 篠原 啓一・野内 太台克・石川 主税

(先週例会) 2022年2月16日 NO. 25

(本日例会) 2022年3月2日例会 (通算 NO. 2966)

本日のプログラム(3月2日)

- ◎ 月例セレモニー ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 米山奨学金授与
- ◎ 委員会報告 ◎ ロータリーの友から

◎ 四つのテスト唱和

◎ ビジター紹介

第2分区ガバナー補佐 伊藤幸司様(東海那珂)

◎ ゲスト紹介

ラジャパクシャ ジャヤンパット チャーミンダ様

◎ 会長タイム(石川重信会長)

こんばんは。伊藤ガバナー補佐、例会参加ありがとうございます。まん延防止等重点措置は延長になるようです。そうすると3月第1例会もハイブリッドになります。

本日は国際奉仕委員会担当例会です。スリランカ出身のジャヤンパットさん(50歳)に卓話をお願いしました。当クラブに支援をお願いしたいということで、おいでいただきました。ジャヤンパットさんは、2001年に水戸国際日本語学校に入学、2003年4月に新潟工科大学に入学、2007年3月

に卒業され社会人となりました。新潟では米山奨学生としてロータリークラブにお世話になったとのこと。国内外のボランティア活動に積極的に参加されており、2004年の中越地震、スマトラ沖地震、そして2011年の東日本大震災では発生当初より週末はほとんど現地で活動されました。2015年の常総市水害では、外国人が多い地域でしたので、通訳のボランティアをされたそうです。2016年に『スリランカ・アジア友の会』を作りました。現在スリランカまたモンゴルの田舎の学校に、日本で使わなくなった楽器等を贈る活動を自費で行っています。2016年に縁あって日本の方と結婚、3人のお子様にも恵まれ幸せな生活を過ごされていますが、多くの楽器を送るためには資金が足りないとのこと。この話を聞いて当クラブとしても支援していくことに理事会で決まりました。すべての費用を準備することは難しいと思いますが、“この指とまれ”を使って出来るだけの支援をしていきたいと思っています。

◎ 第2分区ガバナー補佐報告(伊藤幸司様)

《第2分区各クラブ活動状況》

塩原拓海幹事 FAX 0294-72-1321
 E-mail:h.kamaman@lime.plala.or.jp

富永出席委員長 FAX 0294-74-5902
 E-mail:tomimasa@f4.dion.ne.jp

那珂湊・勝田・ひたちなか…2月休会(延長?)

大洗…ZOOM例会開催

東海那珂・大子…ハイブリッド例会開催

《IM中止について》

1/8にガバナー・ガバナー補佐緊急会議

最終的に、第2、4、7、8分区は中止。第1、

3、5、6分区はZOOMで講演だけ流した。

新井ガバナーは安全第一、無理をしないで。

ハイブリッドでは各クラブ環境に差があり公平でなくなる、IMは全員参加で懇親が目的ということで、中止の結論になった。第2分区共通目的「公衆衛生について」に関して、何らかの報告書が作れればと思っている。

《今後の予定》

5/7. 8地区大会 6/4~8ヒューストン

国際大会

次年度PETS等 6月第2分区新会長・幹事会

◎ 幹事報告 (塩原拓海幹事)

- ① ハイブリッド例会になって、毎回新しい問題が出てしまい、申し訳ございません。
- ② まん延防止等重点措置が延長になりそうなので、3/2例会はハイブリッドになります。
- ③ 米山奨学生のユンさんが来月で終了です。

◎ 副幹事報告 (木村副幹事)

配付物…会報、ガバナー公式訪問集合写真、茨城日経懇話会リポート(伊藤G補佐より提供)

回覧…ロータリーの友購読料改訂のお知らせ、那珂湊RCよりユンさんへの米山奨学金授与報告

◎ 国際奉仕委員会担当卓話

《成井委員長》

ジャヤンパットさんは、昨年12月の収穫祭や草野会員のボランティア活動にも参加、当クラブにも何かとご協力をいただいている方です。

《ジャヤンパットさん》

- ・大学時代3年半米山奨学生として奨学金をいただきました。柏崎東RCでお世話になりました。
- ・就職先での現在の仕事について
- ・2004年中越地震の際ボランティア活動。同じ年にスマトラ沖地震でスリランカも津波被害に。新潟で被害写真の展示会をして募金を集め、楽器を贈ることが出来た。それがきっかけで楽器

や車椅子、松葉杖などを集めてポケットマネーで送る活動を続ける。

- ・2016年に結婚。ボランティア活動をポケットマネーで続けることが困難だと感じ、「スリランカ・アジア友の会」を立ち上げる。日本国内で楽器・車椅子・眼鏡等を集める。茨城県国際交流協会に登録、ワールドキャラバンに参加して小中学校でスリランカの文化を紹介している。
- ・スリランカの歴史 日本との繋がりについて
- ・スリランカでは田舎に行くほど貧しく、教育に国の手が届いていない。物が行かない。私も子どもの頃貧しく、父がサウジアラビアへ17年間働きに行って教育をしてくれたので今がある。子どもの時の思いがあって、今の活動に繋がっている。
- ・これまでのボランティア活動について
- ・楽器を届ける活動。渡した学校に行って、本当に使っているのか、子どもたちの教育の役に立っているのかを毎年必ず確認。使っていなければ返還させて、他の学校に。
- ・荷物はコンテナで送るがコロナ禍で値上がり。皆様のご協力をいただければ…。
- ・今後の活動 集めた楽器を送ること。今まで楽器を渡した学校でコンサートを開くこと。ご協力をいただいた皆様と一緒にスリランカへ。

◎ ニコニコボックス (平根会員)

共通テーマ

「伊藤ガバナー補佐、
例会出席ありがとうございます。」10名

自由テーマ

「国際奉仕委員会よろしくお願ひします。」成井
「本日例会参加許可頂きありがとうございます。
第2分区内クラブの状況及びIM中止の経緯の報告をさせていただきます。」伊藤幸司様

今週計 16,000円

累計 786,000円

◎ 出席委員会報告 (平根副委員長)

| 全会員数 | 出席者数 | 免除者欠席数 | 出席率 |
|------|---------|--------|--------|
| 32名 | 12名(25) | 2名 | 56.66% |

前週訂正出席率 -.%(メイクアップ -名)